

# アプリで登降園管理

千葉・船橋市

## 保育の質向上へICT導入



公立保育園に導入されたシステムの説明を受ける市議会公明党（左側9人）

千葉県船橋市は4月から、市内の公立保育園全27園にICT（情報通信技術）システムを導入し、保護者や職員の負担軽減による「保育の質」の向上を図っている。市議会公明党（松寄裕次幹事長）はこのほど、市立湊町保育園（太田代章

子園長）を訪れ、システムの利用状況を確認した。同システムは、無料のスマートフォンアプリ「CODMON（コードモン）」を活用し、2次元コードの読み取りを利用した登降園記録のほか、欠席やお迎えの連絡を一括管理するもの。

園からの便りをアプリで配信でき、保護者のスケジュール管理も容易になる。市立湊町保育園の太田代園長は、「事務作業が格段に減り、子どもと過ごす時間が増えた」とシステム導入の効果を語った。保育園へのICT導入については、市議会公明党の桜井信明議員が2021年7月の定例会から一貫して推進してきた。